

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック理論Ⅰ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法		講義	
担当教員	村中 梨絵 ・ 杉山 葉月	学年・学期	1年・前期	時間数	15時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ エステティックに関する基礎知識、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方を深める授業である。</p> <p>・ 授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>								
到達目標	<p>①エステティシャンとして社会で働くうえで、法令を遵守し、お客さまに安全安心なエステティックを提供する大切さ、お客さまから信頼されるエステティックサービスとはどのようなものなのか、を明確にし、エステティックの全体像を理解した上で従業できる基本を身につける。</p> <p>②将来目指す職業への関心を深め、就業に向けた実践的な行動がとれるようにする。</p>								
授業計画・内容									
第1週	エステティックとは①								
第2週	エステティックとは②								
第3週	エステティックとは③								
第4週	エステティックの概念 ①								
第5週	エステティックの概念 ②								
第6週	エステティックの概念 ③								
第7週	エステティックに関連する法律 ①								
第8週	エステティックに関連する法律 ②								
第9週	エステティックに関連する法律 ③								
第10週	エステティックに関連する法律 ④								
第11週	エステティックに関連する法律 ⑤								
第12週	生命活動とホメオスタシス①								
第13週	生命活動とホメオスタシス②								
第14週	生命活動とホメオスタシス③								
第15週	前期試験対策								
評価方法	<p>定期試験、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：筆記試験（70%）・出席状況・授業態度（30%）</p>								
教科書 教材など	A J E S T H E 認定フェイシャルエステティシャン A J E S T H E 認定ボディエステティシャン 理論と技術								
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務 杉山葉月：株式会社不二ビューティにてエステティシャンとして3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目			✓	

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	皮膚科学Ⅰ		学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	村中 梨絵 ・ 杉山 葉月		学年・学期	1年・通年	時間数	30時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ エステティックに関する基礎知識、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方を深める授業である。</p> <p>・ 授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>							
到達目標	<p>・ エステティックトリートメントで触れる皮膚について学び、お客様の皮膚の状態を理解する力を養う。お客様の肌を診て、触れて、お客様の肌の変化を常に感じられる力を身に付ける。</p>							
授業計画・内容								
第1週	皮膚の大切な役割			第16週	さまざまな皮膚の状態とお手入れのポイント			
第2週	皮膚の基本（構造と働き）①			第17週	衰えた肌			
第3週	皮膚の基本（構造と働き）②			第18週	色素沈着			
第4週	皮膚の基本（構造と働き）③			第19週	ニキビ、吹き出物			
第5週	皮膚の基本（構造と働き）④			第20週	敏感肌			
第6週	皮膚の基本（構造と働き）小テスト			第21週	季節と肌について			
第7週	美容に大切な皮膚の働き①			第22週	エイジングとお手入れのポイント①			
第8週	美容に大切な皮膚の働き②			第23週	エイジングとお手入れのポイント②			
第9週	美容に大切な皮膚の働き③			第24週	女性ホルモンと肌への影響			
第10週	美容に大切な皮膚の働き④			第25週	ストレスと肌への影響			
第11週	美容に大切な皮膚の働き⑤			第26週	肌荒れと敏感肌①			
第12週	肌タイプとお手入れのポイント①			第27週	肌荒れと敏感肌②			
第13週	肌タイプとお手入れのポイント①			第28週	カウンセリングアドバイス練習			
第14週	カウンセリングシート記入・肌診断			第29週	カウンセリングアドバイス練習			
第15週	カウンセリングシート記入・肌診断			第30週	カウンセリングアドバイス練習			
評価方法	<p>定期試験（、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：筆記試験（60%）、課題提出および内容・小テスト（20%）、出席状況・授業態度（20%）</p>							
教科書 教材など	<p>A J E S T H E 認定フェイシャルエステティシャン A J E S T H E 認定ボディエステティシャン 理論と技術</p>							
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務 杉山葉月：株式会社不二ビューティにてエステティシャンとして3年勤務					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	解剖生理学Ⅰ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	村中 梨絵 ・ 杉山 葉月	学年・学期	1年・後期	時間数	15時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ エステティックに関する基礎知識、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方を深める授業である。</p> <p>・ 授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>						
到達目標	<p>①エステティシャンが施術する際に必要な筋肉や骨、リンパ節の正確な位置やしきみ、働きについて理解する。</p> <p>②身体のしきみと働きを理解し、お客様の心身のさまざまな変化や反応を確認しながら、施術方法を調整することへつなげていく。</p> <p>③身体の構造を理解することで、トリートメントにおける禁忌の理由を理解させ、安全なトリートメントを行う力を養う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	授業内容、評価の付け方、ノート作成						
第2週	身体の基本 細胞①						
第3週	身体の基本 細胞②						
第4週	組織 器官系						
第5週	骨の構造と働き①						
第6週	骨の構造と働き①						
第7週	骨の構造と働き小テスト						
第8週	筋肉の働きと種類①						
第9週	筋肉の働きと種類②						
第10週	筋肉の働きと種類③						
第11週	筋肉の働きと種類 小テスト						
第12週	神経系 中枢神経						
第13週	神経系 末端神経①						
第14週	神経系 末端神経②						
第15週	神経系 小テスト						
評価方法	<p>・ 後期に学期末試験を実施し、筆記試験の結果と授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：筆記試験（90%）・出席や授業態度（10%）</p>						
教科書 教材など	A J E S T H E 認定フェイシャルエステティシャン A J E S T H E 認定ボディエステティシャン 理論と技術						
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務 杉山葉月：株式会社不二ビューティにてエステティシャンとして3年勤務			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	フェイシャルエステティック基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	実技
担当教員	村中 梨絵 ・ 杉山 葉月	学年・学期	1年・通年	時間数	105時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ エステティックに関する基礎知識、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方を深める授業である。</p> <p>・ 授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>						
到達目標	<p>①事前準備も含めて、お客さまをおもてなしする姿勢と力を身につける。</p> <p>②社会人としての立ち居振る舞いを身に付ける。</p> <p>③ノーマル肌に対してトリートメントができる力を養う。</p> <p>④エステティックに触れ、エステの良さを体感する</p>						
授業計画・内容							
第1週	事前準備 ワゴン、ベットお客様のお通し	第16週	フェイシャルトリートメントノーマル工程の復習				
第2週	事前準備 ～ストレッチまで	第17週	フェイシャルトリートメント ノーマル工程				
第3週	ウイッグによる実習 クレンジング	第18週	エステティック機器 スチーマーの使用				
第4週	相モデルによる実習 クレンジング	第19週	エステティック機器 スチーマーの使用				
第5週	相モデルによる実習 スチームタオル	第20週	エステティック機器 吸引を含む工程				
第6週	相モデルによる実習 化粧水 乳液	第21週	エステティック機器 吸引を含む工程				
第7週	クレンジングテストの練習及び実施	第22週	ノーマル肌フルトリートメント パック				
第8週	オイルマッサージ軽擦法 強擦法	第23週	ノーマル肌フルトリートメント パック				
第9週	オイルマッサージ揉擦法 打法 振動法	第24週	ノーマル肌フルトリートメント パック				
第10週	オイルマッサージ圧迫法 軽擦法	第25週	エステティック機器 エレクトロクレンジング				
第11週	オイルマッサージ通し	第26週	ノーマル肌フルトリートメント エレクトロクレンジングを含む工程				
第12週	オイルマッサージ通し	第27週	ノーマル肌フルトリートメント エレクトロクレンジングを含む工程				
第13週	マッサージテストの練習及び実施	第28週	ノーマル肌フルトリートメント エレクトロクレンジングを含む工程				
第14週	フェイシャルトリートメントノーマル工程	第29週	ノーマル肌の工程 試験対策				
第15週	フェイシャルトリートメントノーマル工程 試験対策	第30週	ノーマル肌の工程 試験対策				
評価方法	<p>・ 定期試験を実施し、実技試験と見極めテスト及び授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：実技試験（60％） ・見極めテスト10点×2回（20％） ・授業態度や出席（20％）</p>						
教科書 教材など	A J E S T H E 認定フェイシャルエステティシャン A J E S T H E 認定ボディエステティシャン 理論と技術						
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務 杉山葉月：株式会社不二ビューティにてエステティシャンとして3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ボディエステティック基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	村中 梨絵 ・ 杉山 葉月	学年・学期	1年・後期	時間数	75時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ エステティックに関する基礎知識、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方を深める授業である。</p> <p>・ 授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>						
到達目標	<p>①ボディエステティックの基本的な流れ、ベーシックな技術を習得する。</p> <p>②お客様にリラックスしていただけるようなタオル捌き、雰囲気作り、声掛けを身に付ける。</p> <p>③基本手技を理解し、全身のマッサージができるようにする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ベットメイク、事前準備と前操作						
第2週	下肢背面のマッサージ						
第3週	背中 of マッサージ						
第4週	前操作と背面のマッサージの通し						
第5週	前操作と背面のマッサージの通し						
第6週	前操作と背面のマッサージの見極めテスト						
第7週	下肢前面のマッサージ						
第8週	上肢のマッサージ						
第9週	腹部のマッサージ						
第10週	前面のマッサージの通し						
第11週	前面のマッサージの通し						
第12週	前面のマッサージの見極めテスト						
第13週	全身マッサージ(口頭試問含む)						
第14週	全身マッサージ(口頭試問含む)						
第15週	後期試験対策						
評価方法	<p>・ 後期に学期末試験を実施し、実技試験と見極めテスト及び授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：出席率や授業態度（20％） ・ 見極めテスト10点×2回（20％） ・ 実技試験（60％）</p>						
教科書 教材など	A J E S T H E 認定フェイシャルエステティシャン A J E S T H E 認定ボディエステティシャン 理論と技術						
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務 杉山葉月：株式会社不二ビューティにてエステティシャンとして3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ知識(ベーシック)	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	中山いづみ ・ 青木彩乃	学年・学期	1年・前期	時間数	30時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	メイクアップ知識ベーシックでは、メイクの基本となる、スキンケア、化粧品、皮膚、顔分析、メイクアップの修正方法などの基礎知識を学ぶ。また相モデルで基準の顔バランスの顔と比較することで顔の個性を把握し、理想のメイクにつなげていくことができる。						
到達目標	美容関係の仕事に携わるうえで、多種類ある化粧品の中からお客様に最適な商品を提案できるようになる。またお客様が理想とする顔に近づけるよう顔分析ができるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	メイクアップツールについて（顔のパーツの名称）						
第2週	メイクアップツールについて（肌の触り方・フィンガーワークと添えて）						
第3週	スキンケアの基本						
第4週	メイクアップ効果						
第5週	メイクアップベース・コントロールカラー						
第6週	ファンデーション・コンシーラー・フェイスパウダー						
第7週	アイシャドウ・アイライナー						
第8週	ビューラー・マスカラ						
第9週	アイブロウ						
第10週	リップ						
第11週	チーク						
第12週	ハイライト・ローライト						
第13週	顔型・顔バランス修正・目元						
第14週	目元・眉・口元の修正						
第15週	まとめ						
評価方法	定期試験を実施し、授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。※評価目安：定期テスト（50％）・授業態度（30％）・出席状況（20％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ知識検定試験 ベーシック 公式問題集						
実務経験	ソニーCP パンドーラ3年勤務 株式会社コーサー ジルスチュアート高島屋岡山店1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ知識（アドバンス）	学科名	トータルビューティ学科			授業方法		講義	
担当教員	中山いづみ ・ 青木彩乃	学年・学期	1年・後期	時間数	30時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	顔とバランスと印象についてより詳しく学んでいく。顔の分析をしていくうえで、どのような印象を与えるかを理解しながら学んでいく。フェイシャル画も描き平面ではあるが顔の修正を行い、顔の型のバランスを理解していく。より分析力を高めるために、相モデルで実習を重ね理解度を高めていく。								
到達目標	顔分析が的確に行えるようになる。個性や魅力を活かしたメイクを目指す。イメージに合わせてメイクができるようになる。								
授業計画・内容									
第1週	フェイシャル画の基礎								
第2週	フェイシャル画の描き方								
第3週	顔の型の分析と印象								
第4週	印象の分析 フェミニン顔とマニッシュ顔								
第5週	メイクアップのバランス調整 子供顔と大人顔								
第6週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ								
第7週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ実習								
第8週	アイブロウによる顔のバランス調整								
第9週	アイメイクによる顔のバランス調整								
第10週	チークによる顔のバランス調整								
第11週	リップによる顔のバランス調整								
第12週	ハイライト・ローライトによる顔のバランス調整								
第13週	実技yテスト①								
第14週	実技yテスト②								
第15週	まとめ								
評価方法	授業内容・授業態度・出席状況・提出物を考慮して評価する。※評価目安：授業内容（30%）、授業態度（30%）、出席状況（30%）、提出物（10%）								
教科書 教材など	日本メイクアップ知識検定試験 アドバンス								
実務経験	ソニーCP パンドーラ3年勤務 株式会社コーサー ジルスチュアート高島屋岡山店1年					実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	実習
担当教員	中山いずみ ・ 青木彩乃	学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	日本メイクアップ技術検定試験のテキストをもとに基礎を中心に3級検定取得を目指す。基本の技術となるメイクアップのスキンケア・ベースメイク・ハイライト・ローライト・チークを中心に実習を重ねる。基本的には相モデルでの実習で、毎回モデルを変え様々な肌質や骨格を学ぶ。						
到達目標	日本メイクアップ技術検定試験3級取得を目指す。3級の内容を学ぶことで、30分以内でスキンケア・ベースメイクがスムーズに行えるようになる。またベースメイクの質感をコントロールできるようになり、顔型の分析力が理解できるようになる。						
第1週	メイクアップオリエンテーション・道具の説明・道具のセッティング						
第2週	パーツの名称・基本のスタンス・ドールウィッグを使用したクレンジング実習①						
第3週	ドールウィッグを使用したクレンジング練習②						
第4週	ドールウィッグを使用し、クレンジングまでの実技テスト						
第5週	ドールウィッグを使用したスキンケア練習①						
第6週	ドールウィッグを使用したスキンケア練習②						
第7週	ドールウィッグを使用したクレンジング練習③・ベースメイク練習①						
第8週	確認テスト						
第9週	相モデル練習①						
第10週	相モデル練習②						
第11週	相モデル練習③						
第12週	相モデル練習④						
第13週	確認テスト						
第14週	まとめ						
第15週	3級検定試験						
評価方法	授業内容・授業態度・出席状況・検定試験結果を考慮して成績を評価する。※評価目安：授業態度・出席状況（30%）・提出物（10%）・検定試験結果（60%）						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト						
実務経験	CPバンドーラ 3年勤務 株式会社コーサー ジルスチュアート高島屋岡山店 1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	バリエーションメイクアップ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	実技
担当教員	中山いづみ ・ 青木彩乃	学年・学期	1年・後期	時間数	90時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 2&3級を柱に、2級取得を目指す。2級取得後は2パターン（キュート・エレガント）が表現できるように相モデルで練習をしていく。						
到達目標	日本メイクアップ技術検定2級取得を目指す。2級の内容を学ぶことで、メイクオフからフルメイクまでを50分で間でできるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	3級までの復習						
第2週	ファンデーションブラシテクニク（2級試験課題）						
第3週	ポイントメイク ①アイブロウ						
第4週	ポイントメイク ②アイブロウ						
第5週	ポイントメイク アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ①						
第6週	ポイントメイク アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ②						
第7週	ポイントメイク リップ①						
第8週	ポイントメイク リップ②						
第9週	ポイントメイク確認テスト						
第10週	遠し練習（30分間）						
第11週	スキンケアから遠し練習（50分間）①						
第12週	スキンケアから遠し練習（50分間）②						
第13週	スキンケアから遠し練習（50分間）③						
第14週	模擬試験						
第15週	2級検定受験						
評価方法	検定試験結果・授業態度・出席状況を考慮して成績を評価する。※評価目安：検定試験結果（50％）授業程度（20％）、出席状況（30％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 2&3級						
実務経験	CPバンドーラ 3年勤務 株式会社コーサー ジルスチュアート高島屋岡山店 1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ネイル基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利佐和子 ・ 一柳利菜	学年・学期	1年・前期	時間数	90時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	7月に行われるネイリスト技能検定3級試験合格を目標に、ネイルケア、ポリッシュカラーリング、ネイルアートに関する基本的な技術及び知識を身に付けていきます。基本は相モデルで練習していきます。						
到達目標	ネイリスト技能検定3級合格						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介、シラバスで年間スケジュールの説明、教材確認、品名ラベル・名前シール貼り						
第2週	テーブルセッティング、ファイルの面取り、ウッドスティック削り、テキスト読み、DVD						
第3週	ハンドにチップ付け、爪の形の説明、エメリーボードの持ち方使い方、ラウンドの仕方デモ、ハンドでラウンド練習						
第4週	爪の各部名称のテスト、ラウンド練習（ハンド）、ネイルケアの流れプリントで説明、デモ、相モデル練習（プッシュアップまで）						
第5週	ラウンド練習（ハンド）、ネイルケア相モデル練習（プッシュアップまで）ニッパー使い方説明、デモ、相モデル練習						
第6週	ネイルケア相モデル練習（消毒～ニッパー処理まで）、カラーリング説明、デモ、紙・ハンドで練習						
第7週	ネイルケアカラーリング相モデル練習、リムーブデモ、リムーブ練習						
第8週	フラットカラー練習（説明、デモ、紙の上で練習、ハンドで練習、相モデル練習）						
第9週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習						
第10週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強						
第11週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強						
第12週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強・模擬試験						
第13週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強						
第14週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強・模擬試験						
第15週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強						
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出状況 前期試験は実技・筆記を実施し、トータルで評価する。						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム（ベーシック・ジェルネイル） ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ジェルネイル基礎演習		学科名	トータルビューティ学科		授業方法	演習
担当教員	毛利佐和子 ・ 一柳利菜		学年・学期	1年・通年	時間数	60時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	ジェルネイルを施術するために必要な基礎的知識や技術を伝え、習得していきます。相モデルで練習します。						
到達目標	JNAジェルネイル技能検定試験初級・中級合格						
授業計画・内容							
第1週	教材確認、テキスト読み		第16週	ジェルアート（ピーコック練習）			
第2週	テキスト読み		第17週	ジェルネイル相モデル練習（初級）			
第3週	ラウンド練習、ネイルケア説明、デモ		第18週	〃			
第4週	ラウンド練習、ネイルケア相モデル練習		第19週	〃			
第5週	ネイルケア相モデル練習		第20週	ジェル中級課題練習（フレンチ）			
第6週	カラーリング練習		第21週	ジェル中級課題練習（ピンクグラデ）			
第7週	ネイルケア、カラーリング相モデル練習		第22週	ジェル中級課題練習（イクステンション）			
第8週	フラットアート練習		第23週	ジェルネイル相モデル練習（中級）			
第9週	リムーブ、ケア、カラー、アート相モデル練習		第24週	〃			
第10週	〃		第25週	〃			
第11週	〃		第26週	〃			
第12週	〃		第27週	〃			
第13週	〃		第28週	〃			
第14週	ジェルについて説明、教材確認		第29週	〃			
第15週	ジェルネイルやり方、手順説明、ハンド練習		第30週	〃			
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出状況 前期・後期試験共に実技・筆記を行い、トータルで評価する						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム（ジェルネイル） ネイリスト検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）					実務経験のある教員による 授業科目	✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ジェルネイル応用演習Ⅰ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利佐和子 ・ 一柳利菜	学年・学期	1年・後期	時間数	90時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	ジェルネイル初級・中級検定合格を目標に、各級の知識及び技術を身に付けていきます。 相モデルで練習します。						
到達目標	JNAジェルネイル技能検定試験 初級合格・中級合格						
授業計画・内容							
第1週	ジェルアート（ピーコック）練習（ハンド、相モデル）・筆記勉強						
第2週	ジェルネイル相モデル練習（初級）右手：ジェルカラーリング（中指ピーコックアート）左手：ポリッシュカラーリング						
第3週	〃 ・筆記勉強						
第4週	〃						
第5週	ジェル中級課題練習 フレンチ（ハンド、相モデル）						
第6週	〃 ピンクグラデ（〃）						
第7週	〃 イクステンション（〃）						
第8週	ジェルネイル相モデル練習（中級） ・筆記勉強						
第9週	〃						
第10週	〃						
第11週	〃						
第12週	〃						
第13週	〃						
第14週	〃						
第15週	〃						
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出状況 後期試験は、実技・筆記共に実施し、上記とトータルで評価する。						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム（ジェルネイル） ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）					実務経験のある教員による 授業科目	
							✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	就職ゼミ・ICT応用	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	青木 彩乃	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	2年次の就職活動に向けての必要な知識を学ぶ。 就職に関するガイダンスや企業説明会を実施と時代に合わせたICTの有効活用法を活かし、就職活動に関する情報の提供をする。 授業は講義形式・グループワークを組み合わせて行う。就職活動の進捗に応じて個別の面接練習を行う。						
到達目標	就職の目的や目標を明確にし、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意義や職業理解を通じて、学生一人ひとりが意欲的に就職活動に向けた行動がとれるようにする。 就職活動で使用できる自己PR動画が自分で製作できるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、就職ゼミの授業概要		第16週	自己分析①（自己分析の必要性）			
第2週	わかりやすく伝える（伝言ゲーム）		第17週	自己分析② （今までに力を入れたこと、趣味）			
第3週	グループディスカッション、グループワークの説明		第18週	自己分析③ （クラブ活動・文化活動、自覚している性格）			
第4週	グループディスカッション演習①		第19週	自己分析④ （自己紹介、自己PR）			
第5週	グループディスカッション演習②		第20週	自己分析⑤ （将来の夢、5年後10年後の自分）			
第6週	グループワーク演習①		第21週	オープンエントリーシート作成①			
第7週	グループワーク演習②		第22週	オープンエントリーシート作成②			
第8週	SNSの特徴、SNSの役割について		第23週	業界・職業を知る①（業界・企業研究）			
第9週	インフルエンサーマーケティングについて		第24週	業界・職業を知る②（卒業生ガイダンス）			
第10週	Instagram投稿準備 投稿イメージ決定		第25週	企業を知る（企業ガイダンス）			
第11週	Instagram投稿準備 コンセプトに合わせた写真撮影・加工		第26週	就活用自己PR動画撮影準備			
第12週	Instagram投稿 キャプション作成・フィードバック		第27週	就活用自己PR動画撮影・提出			
第13週	ポートフォリオの作成		第28週	動画完成、鑑賞、フィードバック			
第14週	ポートフォリオ完成・プレゼンテーション		第29週	面接試験のマナー			
第15週	就職サイトの登録		第30週	履歴書の書き方			
評価方法	定期試験、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：定期試験（60%）・課題やレポート（20%）・授業態度や出席（20%）						
教科書 教材など	プリント・就職ハンドブック・ワークシート・タブレット・スマートフォン・PC						
実務経験	株式会社コーセー ジルスチュアート高島屋岡山店1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	エレガントマナー	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	藤原奈緒美	学年・学期	1年・後期	時間数	30時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	コミュニケーションマナー検定のテキストを使用し、一般マナーの習得を目的とし、人と良好な人間関係を構築するための立ち居振る舞いを実践形式で行う。また、「学生と社会人の違い」「組織人として求められること」などの講義を行い、社会人としての意識を高める。その他、キャリアランプを使用し「自分の強み」を知り自己肯定感をあげることで、自信を持って就職活動に臨めるよう準備しながら、お客様心理を理解し、ワンランク上の立ち居振る舞いを実践し美しい立ち居振る舞いを習得する。						
到達目標	社会人として、大人の女性をして自信を持って社会に出ていける力を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	エレガンスマナー：学生と社会人の違い						
第2週	好印象を与える身だしなみ、姿勢、座り方とは						
第3週	食事の作法（和食・洋食）						
第4週	お茶（抹茶）と茶菓のいただき方、実践①						
第5週	お茶（抹茶）と茶菓のいただき方、実践②						
第6週	キャリアランプ①：自己理解、捉え方を変える、自分の強みを知る						
第7週	キャリアランプ②：自己理解、捉え方を変える、自分の強みを知る						
第8週	国際人としてのマナー：パーティーとドレスコードについて						
第9週	ドレスコードグループワーク						
第10週	エントリー動画について、グループにわかれ動画制作						
第11週	エントリー動画フィードバック						
第12週	オンライン面接対策：自分の見せ方、上品な歩き方、物の拾い方、ジャケットの着脱、所作レッスン						
第13週	面接で好印象を与える立ち居振る舞い、入退出について（流れの説明、注意事項）。						
第14週	入退室練習①						
第15週	入退室練習②						
評価方法	定期試：60%      小テスト：20%                      授業態度：10%                      出席：10%						
教科書 教材など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニケーションマナー検定」テキスト    NPO法人日本マナープロトコール協会</li> <li>・補足プリント</li> </ul>						
実務経験	Air Bonheur 代表				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	検定対策	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	木村裕美 ・ 青木彩乃	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	学生の習熟度に差があるので、学生の進度に合わせて行う。 学科で取得目標としている様々な検定の開催時期に合わせ、必要なタイミングでフォローアップを行う。 授業は講義形式で行い、小テストなどで理解度を計りながら検定に合格に繋げる。						
到達目標	6月9日（日）サービス接客検定3級 7月14日（日）ネイリスト検定3級 11月9日（土）サービス接客検定2級 11月24日（日）日本化粧品検定2級 12月15日（日）サービス接客検定準1級ロールプレイング                      その他、ジェルネイル検定筆記対策						
授業計画・内容							
第1週	日本化粧品検定3級対策①	第16週	日本化粧品検定2級対策⑤				
第2週	日本化粧品検定3級対策②	第17週	日本化粧品検定2級対策⑥				
第3週	日本化粧品検定3級対策③	第18週	サービス接客検定2級対策①				
第4週	サービス接客検定3級対策①	第19週	サービス接客検定2級対策②				
第5週	サービス接客検定3級対策②	第20週	サービス接客検定2級対策③				
第6週	サービス接客検定3級対策③	第21週	日本化粧品検定2級対策⑦				
第7週	ネイリスト技能検定試験3級対策①	第22週	日本化粧品検定2級対策⑧				
第8週	ネイリスト技能検定試験3級対策②	第23週	サービス接客検定準1級ロールプレ対策①				
第9週	ネイリスト技能検定試験3級対策③	第24週	サービス接客検定準1級ロールプレ対策②				
第10週	ネイリスト技能検定試験3級対策④	第25週	サービス接客検定準1級ロールプレ対策③				
第11週	ネイリスト技能検定試験3級対策⑤	第26週	ジェルネイル検定初級対策①				
第12週	日本化粧品検定2級対策①	第27週	ジェルネイル検定初級対策②				
第13週	日本化粧品検定2級対策②	第28週	ジェルネイル検定初級対策③				
第14週	日本化粧品検定2級対策③	第29週	ジェルネイル検定初級対策④				
第15週	日本化粧品検定2級対策④	第30週	ジェルネイル検定初級対策⑤				
評価方法	定期試験は実施せずに、検定合格、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：目標検定合格（90%）・授業態度や出席（10%）						
教科書 教材など	担当講師制作プリント、過去問題など						
実務経験	Fika beauty&relax オーナー歴1年 株式会社コーサー ジルスチュアート高島屋岡山店 1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓